

令和 7 年度地域間幹線系統確保維持計画

○事業に係る目的・必要性、目標、効果、取組

No.	事業者名	系統名	起点・終点 (主な経由地)	1. 目的・必要性	2. 定量的な目標・効果	3. 目標を達成するために行う事業（生産性向上の取組を含む）		
						取組内容	実施時期	実施主体
1	千葉交通㈱	銚子旭線	東芝町 / 双葉町・旭駅 (イオンモール銚子)	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校（銚子市内豊岡地区から銚子市春日小学校・銚子中学校）及び高校（県立銚子・銚子商業・市立銚子・旭農業）への通学 ・沿線住民の最寄駅までの交通手段 ・旭中央病院への通院、通勤 ・イオンモール銚子への買い物 	令和6年度と比較して収支率1%以上改善	検索サイト会社に時刻表のデータ提供を実施し、スマートフォンでの行先検索を容易にし、利便性向上を図る。	令和6年10月以降実施	千葉交通㈱
						令和4年4月～PASMOやSuicaのICカード支払いの利用が可能となったことから、ホームページ上や車内へその旨を記載し旅客への周知と利用を促進する。	令和6年10月以降実施	千葉交通㈱
						銚子市内豊岡地区から銚子市内の春日小学校、銚子中学校に通学する児童・生徒に対する通学費補助の実施による利用の促進。	令和6年10月以降実施	銚子市
						旭市総合公共交通マップを改訂し、市内各戸へ配布するほか、駅や公共施設等へ設置する。なお、マップ地図のデータをスマートフォン等で閲覧できるよう、地図閲覧アプリで公開し、利用促進を図る。	令和6年10月以降実施	旭市